第 3 回宮城母性衛生学会 40 周年記念研究・活動助成

募集要項（案）

研究助成：基本テーマ：宮城の母子およびその家族の健やかで心豊かな社会をめざして

宮城母性衛生学会は、宮城の母子衛生の向上を目指して、研究および活動を行ってまいりました。令和という新しい年号に変わった今年、宮城母性学会は、設立 40 周年を迎えました。この 40 周年を記念して、宮城のさらなる母子衛生の向上を目指して、その研究及び活動に邁進したい会員の皆様に、研究及び活動費を助成することになりました。なお、次世代の育成の観点から、若手会員の応募を奨励いたします。

助成の対象となる研究及び活動課題

１．　宮城の母子及びその家族の衛生に係る研究

２．　宮城の母子及びその家族の保健支援活動

応募にあたって

１）　**助成対象期間及び助成金額　：**　2022 年 12 月 1 日～2023 年 11 月 30 日（1 年間）

原則 1 件当たり 10 万円を上限とします。助成額は研究の内容・活動内容より査定いたします。

２）　**申請資格：**宮城母性衛生学会の会員として 3 年以上たっているものを研究代表者とする。

共同研究の場合は、共同研究者全員においても、研究助成を受ける時点で会員でなければならない。

３）　**応募期間**　：2022 年 8 月 1 日～2022 年 10 月 30 日必着（午後 5 時）

４）　**応募方法：**申請書を宮城母性衛生学会 HP よりダウンロードし、メールで事務局お送りください。

採択後の助成金の振り込みについては、後日ご連絡いたします。研究及び活動代表者の個人名

義銀行口座（新規開設）宛に行います。所属機関宛の振り込みを行いますが、間接経費等の徴収は認めていません。あらかじめご了承ください。

５）**助成金の使途**：研究・活動に関連する費目とし、常識の範囲内とします。

（人件費，旅費、調査委託費、会議費、資料費、印刷製本費、消耗品費等）

５）　選考方法：理事会で行います。採否は文書で連絡いたします。

また、学会 HP にて、採択研究・活動テーマ及び、研究者名を公表いたします。

７）　発表 2022.11 中旬

８）　助成決定者の義務：翌年の宮城母性衛生学会学術集会にて必ず発表する。

９）研究終了後は速やかに、会計報告をする。（領収書、それに準ずるものを必ず添付する）

備考

・第 3 回助成は上限 10 万とし、2 件以内の研究ないし活動に助成いたします。尚、学会財政状態により、助成金額、件数が変動しますことをご了承ください。しかし、継続して若手の会員に助成を奨励いたします。

・規定の応募用紙にて、申請ください。

応募方法詳細：宮城母性衛生学会事務局にメールでお送りください。

PW を付けて応募ください。

応募先：E-mail：miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp

メールでお送りいただくときは、件名：第 40 回宮母助成金　としてください

応募者の氏名、所属、連絡先を忘れずにお書きください。

・研究終了後は、研究成果をまとめたもの Ａ４１ 枚、会計報告（領収書添付して）学会事務局に郵送すること。

事務局連絡

〒980-8575 仙台市星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野内

TEL&FAX 022-717-7915 Email: miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp

理事長：吉沢豊予子